

施策名：未来を担うNPO（NPO法人・ボランティア団体・地域コミュニティ団体等）の育成と協働の推進

事業名	担当課・室名	ページ
災害ボランティアセンター運営支援事業	県民生活・男女共同参画課	1 / 3
地域を担うNPO協働モデル創出事業	県民生活・男女共同参画課	2 / 3
クリーンロード支援事業	道路保全課	3 / 3

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成30年度)

(評価実施年度：令和元年度)

事業名	災害ボランティアセンター運営支援事業	事業期間	平成25年度～令和 年度	政策区分	多様な県民活動の推進	
				施策区分	未来を担うNPO（NPO法人・ボランティア団体・地域コミュニティ団体等）の育成と協働の推進	
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課(室)名	県民生活・男女共同参画課	評価者	県民生活・男女共同参画課長 石松 久典

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	災害時における被災者支援を行う災害ボランティアセンターの迅速な設置・円滑な運営のため、運営の核となるリーダーや運営を支えるスタッフの更なる育成及び活動支援が課題となっている。	事業の目的	県内で大規模災害が起きた際に、被災地でボランティアの力が十分発揮できるようにするため、災害ボランティアセンターの機能強化を図る。
-------	---	-------	--

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(予算)
①災害ボランティアセンター運営スタッフ研修の実施 災害ボランティアセンターをスタッフとして支える地域人材を育成	①	2,336	総コスト	16,884	10,665	10,670
②災害ボランティアセンター運営リーダー研修の実施 災害ボランティアセンターで運営の核となる人材を育成	②	1,866	事業費	10,884	4,665	4,670
③災害ボランティアセンター運営現地研修の実施 被災地の災害ボランティアセンターに派遣し、研修を実施	③	506	(うち一般財源)	9		39
	④		人件費	6,000	6,000	6,000
	計	4,708	職員数(人)	0.60	0.60	0.60

活動指標	指標名(単位)		達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)		達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	災害ボランティアセンター運営スタッフ研修開催回数(回)	目標値	7	7	13			50%	災害ボランティアセンター運営現地研修参加人数(人)	目標値	5	5	5				
	実績値	10	24						実績値	5	17						
	達成率	142.9%	342.9%						達成率	100.0%	340.0%						
災害ボランティアセンター運営リーダー研修開催回数(回)	目標値	2	2	2			40%		目標値								
	実績値	2	6						実績値								
	達成率	100.0%	300.0%						達成率								

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)		達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果	
	災害ボランティアセンター運営スタッフ研修受講者数(人)	目標値	300	300	350				a	29年度の九州北部豪雨及び台風第18号をはじめ、全国各地で毎年のように災害が発生している状況を受けて、災害に対する意識向上の取組が充実した結果、各市町村の災害ボランティアネットワークの設置が促進され、その活動も活性化されたことで、受講者数が目標値を大きく上回った。
	実績値	344	1,117							
	達成率	114.7%	372.3%							

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 災害ボランティアセンター運営の核となり、他の市町村まで外部支援できるリーダーの不足 市町村により、地域の各種団体との連携・協力など取組に差 	今後の方向性	終了 継続・見直し 例外的に継続 廃止
		今後の事業の方針 <ul style="list-style-type: none"> 災害ボランティアセンターの運営の核となるリーダーのレベルに応じた研修など、人材育成の充実 市町村ごとの災害ボランティアネットワークの拡大及び構成団体との連携強化 	

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成30年度)

(評価実施年度：令和元年度)

事業名	地域を担うNPO協働モデル創出事業		事業期間	平成27年度～令和 年度		政策区分	多様な県民活動の推進	
				施策区分	未来を担うNPO（NPO法人・ボランティア団体・地域コミュニティ団体等）の育成と協働の推進			
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課（室）名	県民生活・男女共同参画課		評価者	県民生活・男女共同参画課長 石松 久典	

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	県民ニーズ、価値観が多様化・高度化し、人口減少、少子高齢化等により、地域での支え合いが減少している。公共的な課題を継続的に解決するため、NPO等と連携した社会全体での取組が不足している。	事業の目的	NPOの公共の担い手としての認知度を向上し、活性化を図るため、NPOと行政、企業等による多様な主体との協働を推進し、地域課題の解決に継続的に取り組むモデルを創出する。
-------	---	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(予算)
①協働モデル事業の創出 NPOが、行政・企業・地域住民等と実行委員会を組織して地域課題を継続的に解決する協働モデルを創り出すことを目的に委託事業や中間報告会等を実施	①	16,472	総コスト	34,816	36,094	21,341
	②	256	事業費	21,816	16,094	8,341
	③		(うち一般財源)	21,816		
	④		人件費	13,000	20,000	13,000
	計		16,728	職員数(人)	1.30	2.00

活動指標	指標名(単位)		達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)		達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	中間報告会開催数(回)	目標値				1	1		98%	目標値							
実績値					1			実績値									
達成率					100.0%			達成率									
成果報告会開催数(回)		目標値				1	1		2%	目標値							
		実績値				1				実績値							
		達成率				100.0%				達成率							

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)		達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果	
	モデルの構築数(件)	目標値			12	12	12			a
実績値				12	12					
達成率				100.0%	100.0%					

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 継続性のある事業モデル構築に向けた工夫 NPO活動への県民理解と参加の促進 県内各地への協働モデルの更なる普及推進 	今後の方向性	終了 継続・見直し 例外的に継続 廃止
		今後の事業方針	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度採択事業について、7月頃に成果報告会を実施し、事業成果を事例集として整理・周知 平成29年度採択事業について、8月頃に中間報告会を実施し、事業成果や問題点を検証 県政広報媒体等の活用や事例発表の場の提供などにより、NPO施策に対する県民理解と参加を促進

事務事業評価調書

(事業実施年度：平成30年度)

(評価実施年度：令和元年度)

別紙2-4

事業名	クリーンロード支援事業	事業期間	平成25年度～令和 年度	政策区分	多様な県民活動の推進	
				施策区分	未来を担うNPO（NPO法人・ボランティア団体・地域コミュニティ団体等）の育成と協働の推進	
総合評価	A	継続・見直し	事業実施課（室）名	道路保全課	評価者	道路保全課長 藤崎 裕司

[1. 現状・課題、目的]

現状・課題	美しく快適な県土づくりとして、良好な道路環境を保全するため、県民一人ひとりの自発的な環境保全活動を推進することが重要である。	事業の目的	良好な道路環境の保全や官民協働による効果的な道路維持管理体制の確立を図るため、地域で道路美化活動を行う自治体やボランティア団体等の支援や道路に対する愛護気運の醸成を行う。
-------	--	-------	---

[2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(予算)
①美化事業（草刈り活動推進） 草刈り活動に対する支援（134団体） 草刈り活動者に対する保険加入（延べ6,465人） 3年継続団体への表彰（16団体） ②支援事業（花植え等支援） 花植え等活動の団体への支援（29団体1,774人）	①	14,970	総コスト	18,000	18,000	18,000
	②	1,030	事業費	16,000	16,000	16,000
	③		（うち一般財源）	16,000	16,000	16,000
	④		人件費	2,000	2,000	2,000
	計	16,000	職員数（人）	0.20	0.20	0.20

活動指標	指標名（単位）	達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成（年度）	評価割合	指標名（単位）	達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成（年度）	評価割合	評価
美化事業 ボランティア活動参加人数（人） 支援事業 ボランティア活動参加人数（人）	ボランティア活動参加人数（人）	目標値	3,700	3,700	3,700		94%		目標値						a
		実績値	3,855	3,703					実績値						
		達成率	104.2%	100.1%					達成率						
	支援事業 ボランティア活動参加人数（人）	目標値	1,300	1,300	1,300		6%		目標値						
		実績値	1,996	1,774					実績値						
		達成率	153.5%	136.5%					達成率						

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

[3. 事業の成果]

成果指標	指標名（単位）	達成度	29年度	30年度	元年度	最終達成（年度）	評価	事業の成果	
								目標値	実績値
草刈り面積（千m ² ）	草刈り面積（千m ² ）	目標値	1,315	1,315	1,315		a	「美化事業」・「支援事業」とともに目標を達成している。草刈り面積も概ね目標を達成する結果となっており、官民協働による道路の美化が実現できた。	
		実績値	1,371	1,308					
		達成率	104.3%	99.5%					

[4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
・新規参加団体の掘り起こし	今後の事業方針 ・効果的な道路維持管理体制の確立に向け、より多くの団体に参加してもらうための継続的な広報活動の実施（県庁HPへの掲載、ラジオスポット放送、市町村への事業紹介依頼等）				